

豊橋鍍金工業株式会社（金属製品製造業／愛知県） 【2022年7月計画認定】

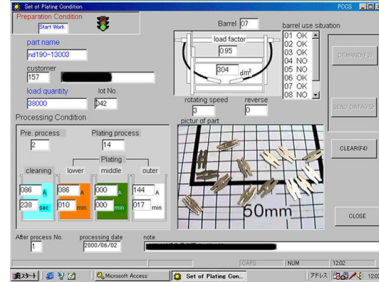
- 車載用電装品のメッキ加工が主。将来的なEV化を見据え、研究開発や設備導入で国の施策を積極的活用、EV・PHV向けの充電プラグに利用される銀めっきの研究開発に重点的に取り組み、大手自動車メーカーEV・PHV向け充電プラグ加工業務を一手に受注。
- 「自動メッキ条件設定PCシステム」を自社で構築、工程自動化による生産性向上を実現。限られた人員の中で、研究開発・技術部門に重点的に人員を配置、研究開発機能を強化。
- 今後、自動車以外の事業分野にも進出すべく、半導体機器の検査器具であるコンタクトプローブの事業化を進め、自社利益率の改善、新たな事業の柱として、事業拡大を目指す。

<会社紹介>

本社外観（豊橋市）



「自動メッキ条件設定PCシステム」



<具体的な取組>

- 研究開発でサポイン事業、事業化に向けた設備導入で各種補助金を多数活用、併せて経営強化税制活用、技術力・知名度の向上に加え、生産性向上も実現。
- 平成10年頃に「自動メッキ条件設定PCシステム」を自社で製作。管理表バーコードのスキキャンで各部品に応じた各種条件を自動設定。入力ミスが無くなり、経験浅い従業員も対応可能な自動化工程を構築。
- 従業員30人規模で、業務状況に応じ製造ラインを手伝いながらも、開発部、技術部各3名と研究開発・技術分野に重点的に人員配置、研究開発機能を強化。
- グラファイトと銀の複合めっき加工を研究開発。プラグを抜き差ししても、柔らかく耐久性が高いため、将来、多分野で実用性も高く、今後の事業化に期待。

EV・PHV向け充電プラグ



研究開発内容

（グラファイト銀複合めっき）

